

みんなで作る、よりよい社会

健康福祉課 ☎64-7705 企画課 ☎64-7711

社会を明るくする運動

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

「社会を明るくする運動」は、全ての国民が、犯罪や非行の防止と、あやまちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。昭和26年に始まり、今年で69回目を迎えます。

犯罪の取締りを強化し、罪を犯した人を処罰することも必要なことですが、立ち直ろうと決意した人を、社会で受け入れていくことや、犯罪や非行をする人を生み出さない環境をつくることも大切です。

私たちが暮らす地域がより安全で安心なものになっていくためには、何が求められているのか、一人ひとりが考え、参加するきっかけを作ることを目指しています。

法務省

http://www.moj.go.jp/hogol/kouseihogoshinkou/hogo_hogo06.html



今年のキャッチコピー「RE:スタート」は、「再起動・再開」を意味し、「つまずいても、立ち上がれる」社会を目指す願いが込められています。

非行ペンギンであった頃のホゴちゃんが、幸福の黄色い羽根と「生きるマーク」を手にして更正ペンギンとなり、未来に向けて飛び立つまでを描いています。

「女子大のとびら」

群馬県立女子大学 ☎65-8511

大学主催の公開講座にぜひお越しください！

文学部 美学美術史学科 准教授 奥西 麻由子

玉村町の皆さん、こんにちは。文学部美学美術史学科でアートマネジメントを担当している奥西と申します。昨年度より社会貢献委員長として学生および教員が、地域の皆さまと積極的に関わる活動をまとめたり、推進したりしています。また、大学が主催する各種講座の開催にも携わっています。

その中で最も開催数が多く、気軽に参加していただけるものとして「公開講座」があります。これは大学が県民の皆さまに生涯学習の機会を提供し、地域振興にも役立てていただくための講座です。今年度は、本学教員による15の講義が6月から11月まで計5日（一日につき3つの講座）あります。受講料は無料で、事前の申し込みも必要ありません。日々様々な研究を行っている教員が地域の皆さまに向けた特別な内容を準備してお待ちしております。例年の傾向として、毎年欠かさず参加されている常連の方から、興味のある講座をひとつだけ聞きに来たという方まで参加者も多様です。参加された方からいただいた声として、「分かりやすく面白かった」と

いうものもあれば、「専門的で少し難しかった」というご指摘もいただきます。講座を担当する教員はいつもの授業とは異なる緊張感をもって臨んでいるといえます。しかし、このような場をもうけることで、地域の皆さまには新しい知識や学びをお伝えすることが出来ると確信していますし、教員にとっても参加者の皆さまから学ばせていただくことが多いです。

ちなみに、私も9月9日に「気軽にアートワーク～色を楽しむ～」というテーマで講座を行います。ここでは普段何気なく目にしている「色」の魅力をマチスの切り絵、エリックカールの絵本などを取り上げ紹介します。またご自身で簡単な作品を作ってもらいます。材料はこちらで用意します。ぜひ気軽にご自身の興味のある講座に参加してみてください。

※詳細の日程、内容については次の本学ホームページをご覧ください。

<https://www.gpwu.ac.jp/ext/exten/>